

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	高齢糖尿病患者におけるフレイルの検討		
② 実施予定期間	承認後～2025年3月31日		
③ 対象患者	外来通院中の65歳以上の糖尿病の患者さんで、2020年1月から2024年12月までに専門外来でフレイル調査を行った方		
④ 対象期間	2020年1月～2024年12月		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	糖尿病内分泌内科		
⑦ 研究責任者	氏名	濱砂 麻美	所属 看護支援部
⑧ 使用する資料等	下記の臨床情報およびフレイル調査の情報を診療録より収集します。 基本的属性：性別、年齢、教育歴、家族構成（独居の有無）、食事摂取回数、住居状況、社会活動の有無、介護者の有無、福祉サービスの利用、趣味や余暇の楽しむ時間の有無、家計の心配有無 疾患・治療関連：医学診断、罹病期間、検査データ（現在のHbA1C、ALB、総コレステロール、白血球、リンパ球）、治療内容、基礎疾患の有無、BMI、眼科・歯科定期受診の有無、視力・聴力障害の有無、義歯の有無、がん検診有無、かかりつけ医の有無、注射や内服忘れの有無 栄養評価： CONUT法による栄養評価および患者への食事調査		
⑨ 研究の概要	専門外来で行ったフレイル調査のデータを収集し、高齢糖尿病患者のフレイルの実態を明らかにします。診療の早い段階でフレイルとされる高齢者の評価を行うことで、糖尿病高齢患者のフレイルの実態を把握することができれば、今後増えることが予測できる高齢糖尿病患者の血糖コントロールをはじめとする、患者さん自身による疾患管理とそれを支援する具体的な方法を見いだせることに繋がると考えております。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		

⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。
⑬ 知的財産権	聖マリア病院に属します。
⑭ 研究の資金源	特にありません。
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	看護支援部・濱砂 麻美
	電話 0942-35-3322（代表）